



留守原の棚田 ©佐藤一善

十日町市まつのやま



ブナ林・棚田マップ

～雪・森・農のめぐみとつながりを考えてみよう！～



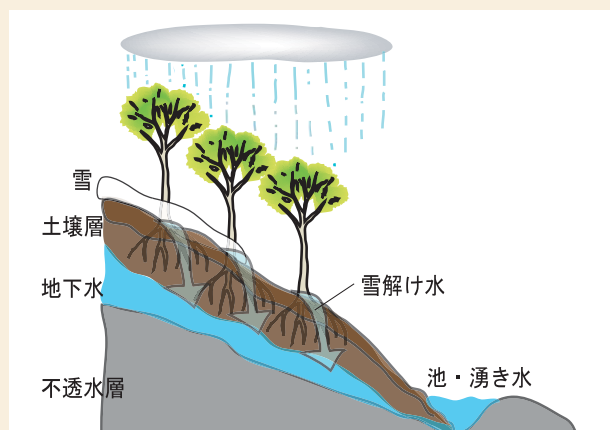
美人林 ©佐藤一善

おいしい水は雪とブナ林 からの贈りもの

大蔵寺高原

雪国の山々に春が訪れると、大地を覆っていた雪はしだいに解け、ブナ林のつくるふかふかの土壌の中にしみ込んでいきます。森の土はミミズなどの土壌動物の働きでスポンジのように細かい孔がたくさん開いており、その中にたくさんの水を貯めることができます。また水が土の中にしみ込む過程で、土の粒によって濾過され、さまざまなミネラル成分が加わっておいしい良質の地下水となります。

おいしい水は、雪とブナの森からの贈りものなのです。



森のダムのごくみ

森は土壌をつくり、雪や雨水をしみ込ませ、地下水をつくれます。



美しいブナの里山林は 雪と人が育んだ宝もの

美人林 © 佐藤一善

雪国の山々を覆うブナの森。ブナは豪雪に負けず大きく育って森となる山の守り神です。松之山には天水越のブナ林や美人林に代表される美しいブナ林が数多くあります。松之山においてブナ林は家屋や水田の周囲でなど身近にみられる里山林であり、雨や雪解け水を貯える水源林、燃料を得るための薪炭林、そして山菜・木の実・キノコなどの山の幸をもたらす恵みの森となって人々の暮らしを支えてきました。

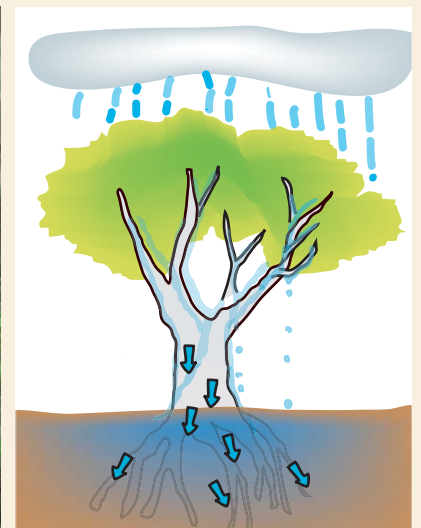
ブナ林は、ギフチョウ・アカショウビン等の貴重な野生動植物を守り育てる「生命の森」であり、落ち葉や根で大地を覆い土壌の浸食や土砂崩れを防ぐ土砂災害防止機能、二酸化炭素を吸収し酸素を生産する地球温暖化防止機能、森林浴や環境学習の場となる保健文化的機能等、優れた公益的機能をもつ、私たちみんなで守らなくてはならない大切な財産なのです。



ギフチョウ



アカショウビン © 眞鍋英敏



ブナの雨水をためるシステム

ブナの木の上に降った雨水は、まず葉に受け止められ、さらに枝から幹を伝って根元に集められ、土の中に蓄えられます。

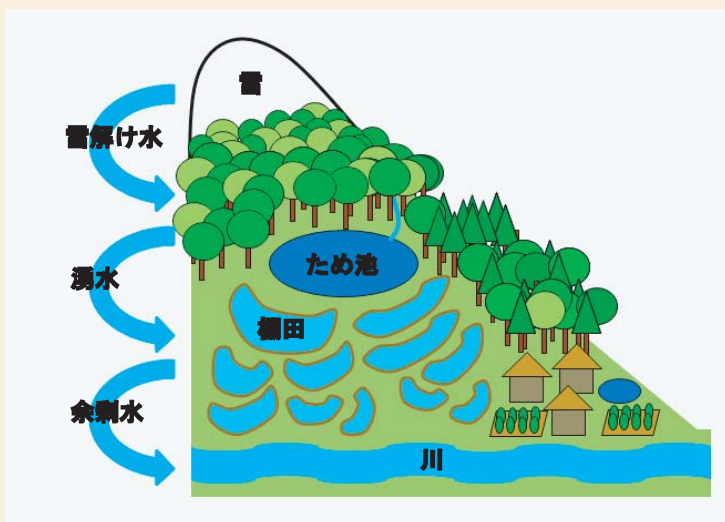


棚田は水と森のめぐみに 生きた日本人の心のふるさと

留守原の棚田 ©佐藤一善

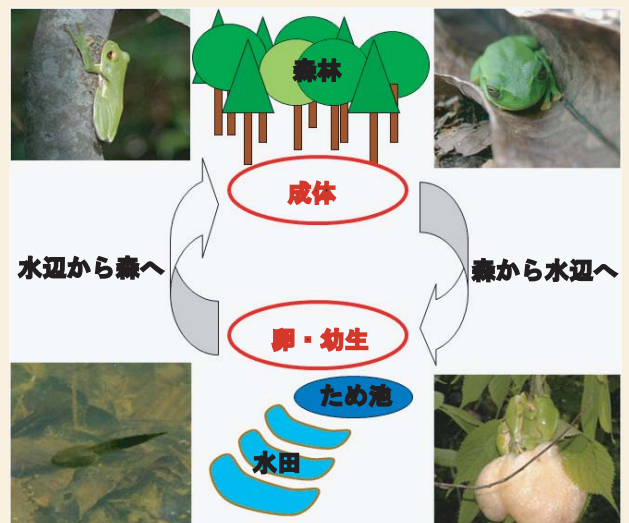
松之山には日本の棚田100選に選ばれた「狐塚の棚田」をはじめ、「耕して天に至る」と形容される美しい棚田の景観がいたる所にあります。この地域では昔から、豪雪のもたらす豊富な雪解け水を、ブナ林という「緑のダム」に貯えて棚田を潤し、稲作をしてきました。

森と棚田のつながりはお米以外にも様々な恩恵をもたらしてきました。多種多様な生き物を守り育てる生物多様性保全機能、水を蓄えて洪水を防ぐ水源涵養機能、地滑りや土壌侵食を防ぐ土砂災害防止機能、訪れた人の心を癒す保健文化的機能など、様々な公益的機能をもつ地域の宝物ともなっています。



雪から森・森から農への水利用

雪解け水がブナ林からしみ込んで地下水となり、その湧水を水田に利用し、余分な水は川に流します。



森と水辺のつながりが生き物を育む

両生類の多くは森で生活し、水辺で繁殖します。



水源涵養
機能



生物多様性
保全機能



地球温暖化
防止機能



土砂災害
防止機能

里山を保全し、雪森農のめぐみを守りましょう！



保健文化機能



食料供給



雪がブナ林を育み、ブナ林が水を貯え、その水がおいしいお米を育てるといったように雪と森と農は密接につながって、私たち人間にとっても大きな恩恵を与えてくれています。また、ブナ林や田んぼは、生物多様性保全機能や環境保全機能など目には見えない様々な恩恵も我々に与えてくれています。このような私たち人間が自然から受けている恩恵を生態系サービスと呼びます。

生態系サービスの恩恵を受け続けるためには、生態系を守り続けなくてはなりません。しかし、現在、農村では過疎化と共に山林や棚田の放棄が進み、土砂災害や野生生物の減少など、様々な面で生態系サービスの質が低下しつつあります。

雪・森・農のめぐみのサイクルを再び里山に取り戻し、心豊かな生活を送るために、私たちは都市と農村で手を取り合って生態系サービスの保全を進めていくことが大切です。

十日町市では十日町市立里山科学館「森の学校」キョロロを拠点とし、里山の生態系サービスの再生と向上を目指した「雪森農のめぐみとつながり研究と保全プロジェクト(略して雪森農プロジェクト)」を進めております。雪森農プロジェクトでは、市民、都市の方々、研究者らと力を合わせてブナ林・棚田の再生活動、生態系の多面的機能に関する調査活動などを行っております。

皆様も一緒に雪森農のめぐみとつながりを体感してみませんか？

(活動へ参加ご希望の方は、裏面のお問い合わせ先まで)

十日町市松之山地域

ブナ林・棚田マップ

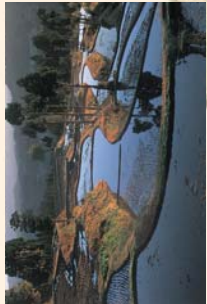


7 栗山の棚田 6月上旬

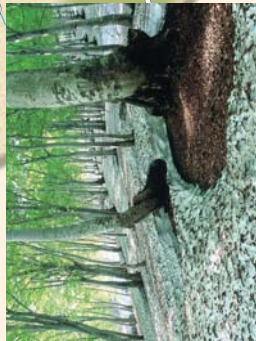
© ICHIZENS



1 新田の棚田 12月上旬



5 天水越の棚田 11月上旬



11 天水越のブナ原生林 5月上旬



6 天水島の茅葺き民家 2月下旬



4 美人林 11月上旬

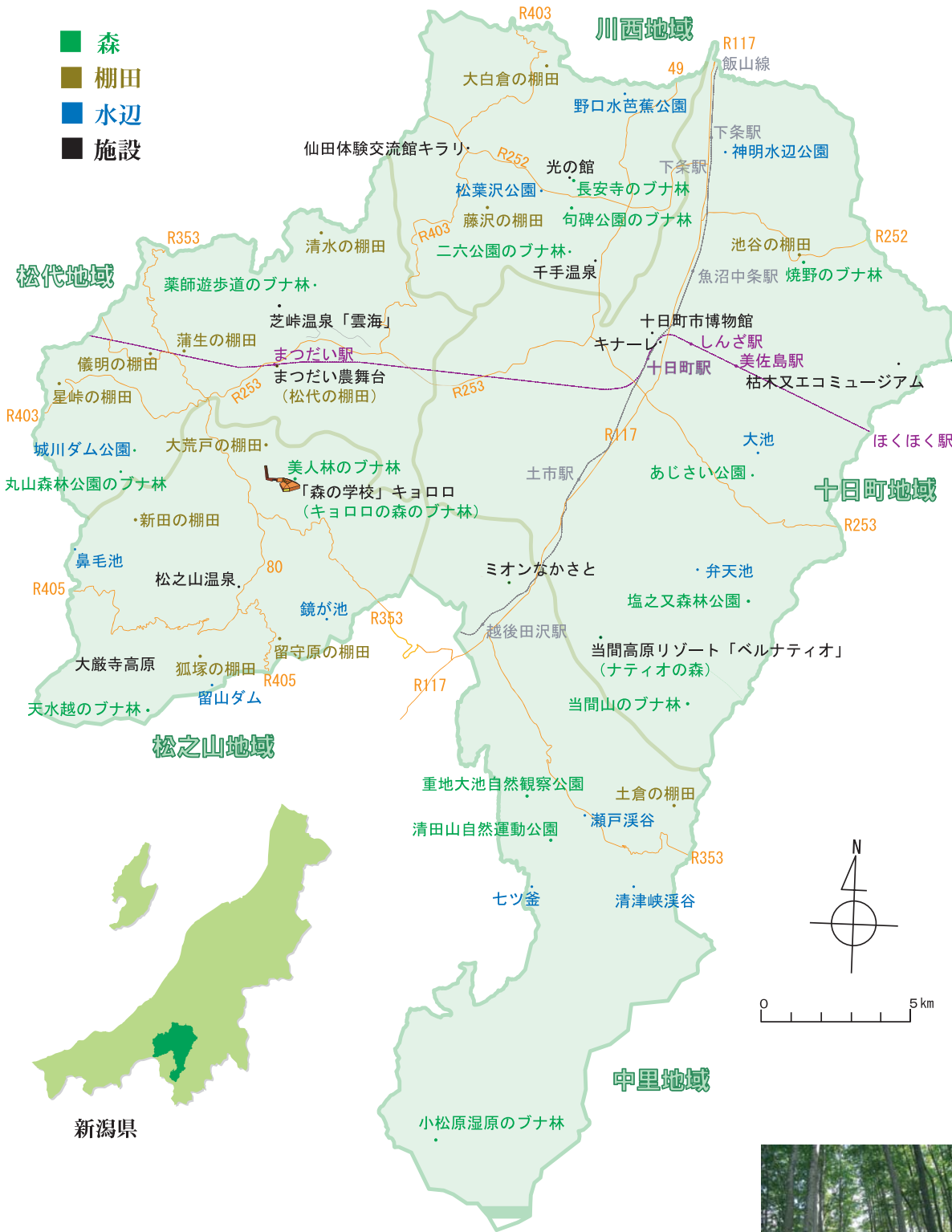
	国道
	主要道
	徒歩
	安吾の散歩道
	棚田ポイント
	ブナ林ポイント
	朝日撮影ポイント
	夕日撮影ポイント
	雲海撮影ポイント



注意事項

1. 美しい自然はみんなの宝です。自然を渡り育てましょう。
2. 自分のゴミは自分で責任をもって持ち帰り、ポイント捨ては絶対しないでください。
3. 登山している山系、キノコ類や山草類などは絶対採取しないでください。
4. 熊や豹なども暮らすこの地元の土地です。山歩や畑には絶対入らないでください。
5. 熊道内への車の乗り入れはしないでください。すれ違いのできない箇所での車の駐車はしないでください。

十日町市のブナ林・棚田のみどころマップ



川西 大白倉の棚田



川西 二六公園のブナ林



十日町 当間山のブナ林



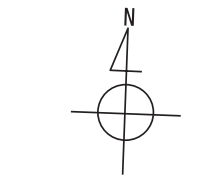
十日町 池谷の棚田



中里 清津峡



中里 小松原湿原



松代 薬師堂のブナ林



松代 星峠の棚田

■お問い合わせ先

十日町市立里山科学館
越後松之山「森の学校」



〒942-1411 新潟県十日町市松之山松口712-2

TEL 025-595-8311 FAX 025-595-8320

<http://www.matsunoyama.com/kyororo/>

■製作

十日町市農林課・十日町市立里山科学館「森の学校」キョロロ
「雪・森・農のめぐみとつながり研究と保全プロジェクト」
<http://ymn.daizinger.jp>

■助成

農林水産省 農業用水水源地域保全対策事業